

環境保全行動  
自動車使用管理実施 報告提出書

2024 年 7 月 31 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒004-0839

札幌市清田区真栄319番地

氏名

医療法人社団五風会 さっぽろ香雪病院

(代表者名)

理事長・院長 森 一也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動  
第23条第3項 の規定により、自動車使用管理実施  
報告書を提出します。

報告期間		2023年4月1日		～		2024年3月31日			
事業の規模	従業員数	464	人	原油換算した	1650.6	kl			
	使用床面積	26446.203	m <sup>2</sup>	燃料・熱・電気の合計量					
	事業所数	11	事業所	自動車使用台数	50	台			
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO <sub>2</sub>	3870	t-CO <sub>2</sub>	メタン	t-CO <sub>2</sub>	N <sub>2</sub> O	t-CO <sub>2</sub>	HFC
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>			t-CO <sub>2</sub>	PFC	t-CO <sub>2</sub>	SF <sub>6</sub>	t-CO <sub>2</sub>	NF <sub>3</sub>	t-CO <sub>2</sub>
報告書の担当部署		担当部署名							
		担当者氏名							
		電話/FAX							
		電子メールアドレス							
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)				<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項			
		条例第23条(自動車使用管理計画)				<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項			
計画期間		2023年4月1日		～		2026年3月31日			
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり							
備考									

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書  
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2023年4月1日～ 2026年3月31日

【報告期間】

2023年4月1日～ 2024年3月31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2023年度結果			2024年度結果			2025年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
節電による電力使用量の削減	3200000 kwh	2 %	3144777 kwh	2 %	△						
紙使用量の削減	1298500 枚	2 %	1279500 枚	1 %	△						
一般廃棄物廃棄量の削減	986.5 m <sup>3</sup>	2 %	1094.5 m <sup>3</sup>	▲11 %	×						
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	104 t	1 %	103.2 t	1 %	△						
		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
節電による電力使用量の削減	△	エアコン台数の増加等の影響で、なかなか使用量削減に至らなかった。
紙使用量の削減	△	対策を継続しているが未達成となった。
一般廃棄物廃棄量の削減	×	感染性廃棄物の分類見直しに伴い、一般ごみが増加してしまった。
自動車使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	△	対策を継続しているが未達成となった。